

4  
平成30年(2018)  
No.405

# 県政だより みえ

特集1 みえの学力向上県民運動

特集2 いじめのない三重をめざして

特集3 「県民の日」記念事業

三重県の県政情報をお届けします

◎広報紙 毎月1日発行 ◎データ放送 毎週木曜日更新  
「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く!  
突撃取材!

オリジナルプレゼント  
もあります!

伝統工芸の素晴らしさを  
繋いでいきたい

伊勢一刀彫職人 太田 結衣さん



インターハイ開催迫る! / 平成30年度全国高等学校総合体育大会

開催期間

2018年7月26日(木)~8月20日(月)

## みんなで子どもたちの 未来を輝かせよう



### 県内の取り組み例



弁護士によるいじめ防止出前授業

いじめの防止のために自ら考え行動することの大切さを学習しています。



小学生対象の学習会(紀宝町)

地域住民などが講師となり、放課後や夏休みなどに学習支援を行っています。



算数の授業の様子(錦生赤目小学校)

話し合う活動などを通して自分の考えを深めるなどの授業を行っています。

子どもたちが描く夢や希望を  
オール三重で応援!  
一人ひとりがかけがえのない大切な存在である子どもたち。県では、教育関係者だけでなく、県民の皆さんとともに、子どもたちが夢をかなえる力を育み、健やかに成長できるよう取り組んでいます。  
今号では、子どもたちの無限の可能性を引き出す「みえの学力向上県民運動」や、いじめのない三重の実現をめざす「三重県いじめ防止条例」について紹介します。

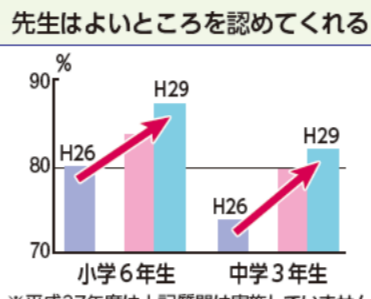
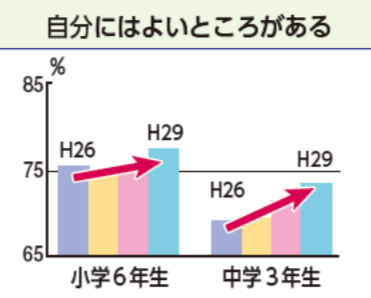
# 「学校」・「家庭」・「地域」が一体となって取り組む みえの学力向上県民運動

県では子どもたちの希望と夢をかなえる学力を育てるため、「みえの学力向上県民運動」を次の3つの視点で進めています。

- 「主体的・協働的に学び行動する意欲」を育てます
- 「学びと育ちの環境づくり」を進めます
- 「読書とおとした学び」を進めます



### 児童生徒質問紙調査の結果



※平成27年度は上記質問は実施していません  
※平成29年度全国学力・学習状況調査から

上記調査では、肯定的に回答した割合が増えています。

### 家庭では…

子どもが生活習慣や学習習慣、読書習慣などを身に付けられるような環境づくりを進めましょう。

**規則正しい生活習慣の確立**  
毎日同じ時間に起床・就寝し、毎朝、朝食をとるなど、子どもが規則正しい生活習慣を身に付けるようにしていきましょう。

**スマートフォン使用のルールづくり**  
スマートフォンの適切な使用について家庭で話し合い、子どもとコミュニケーションを深めたり、学習時間を確保したりしましょう。

**家庭で本を楽しむ機会づくり**  
大人も子どもと一緒に本を読み、感想を話し合うなどしていきましょう。



### 学校では…

子どもたちが「学ぶ喜び」を味わえるように、教員の授業力の向上に取り組めます。

**毎日の授業で理解を深める**  
授業の最初に目標（めあて）を示し、見通しを持って学習に取り組めます。授業の最後には学習内容を振り返ります。

**子どもたちの学力を把握**  
日頃の学習状況や、全国学力・学習状況調査等の結果を学校全体で共有し、年間の授業に生かします。

**家庭学習の充実**  
県では、学年ごと、教科ごとにつまずきやすい内容などを踏まえたワークシートを提供しています。

子どもたちが「学ぶ喜び」を味わえるように、教員の授業力の向上に取り組めます。

**教科に関する調査の結果**

	国語A	国語B	算数・数学A	算数・数学B
小学6年生	73.6%(-1.2)	57.0%(-0.5)	77.4%(-1.2)	44.6%(-1.3)
中学3年生	76.9%(-0.5)	70.7%(-1.5)	65.3%(+0.7)	47.3%(-0.8)

※平成29年度全国学力・学習状況調査から



中学校数学Aで全国の平均正答率を上回りました。  
※( )の数値は、全国平均との差  
※A:主として「知識」に関する問題 B:主として「活用」に関する問題

### 地域では…

地域で育む子どもたちの教育を応援！

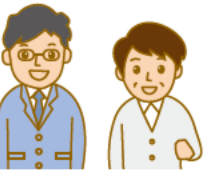
学校と地域の皆さんが力を合わせて、子どもたちの学びを支援する機会づくりを進めます。

**地域ぐるみで子どもたちの教育を応援！**  
学校と地域の皆さんが力を合わせて、子どもたちの学びを支援する機会づくりを進めます。

また、放課後などに子どもたちの学習支援を行う「地域未来塾」や、本の読み聞かせ、登下校時の見守りなどに、地域の皆さんが取り組んでいます。

**職場体験・職場見学の受け入れ**  
子どもたちが将来の夢や希望を明確にし、その実現をめざせるよう、職場体験や職場見学を行っています。

ご協力を  
お願いします！



## 特集2 いじめのない三重をめざして

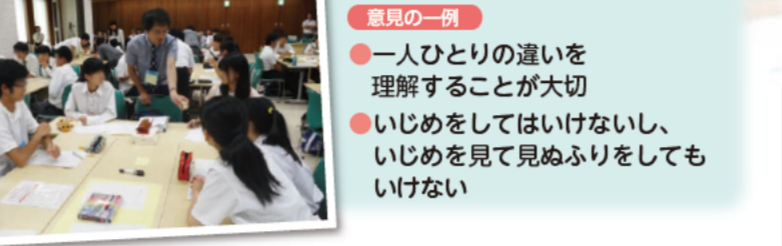
いじめは、いじめを受けた子どもの教育を受ける権利を侵し、大切な命までも危険にさらす決して許すことのできないものです。  
県では、社会総がかりでいじめの問題を克服していくため、「三重県いじめ防止条例」を制定し、4月1日に施行しました。



県内の子どもたちの声が条例に生かされています

**「三重県いじめ防止条例」とは**  
いじめから子どもを守るため、学校や家庭、地域の皆さんとともに、いじめの防止に向けて社会全体で取り組んでいくための条例です。

- 条例が示す私たちの役割**
- 保護者** 子どもがいじめの加害者や傍観者にならないよう、自他を大切にすることを育むとともに、子どもをいじめから保護すること。
  - 県民・事業者** 子どもたちを見守り、健やかに成長し安心して生活できる環境をつくること。また、いじめを見つけた場合は、学校等に連絡すること。
  - 子どもたち** 自らを大切にするとともに一人ひとりの違いを理解し、互いを尊重すること。また、いじめを見つけた場合は、先生や家族に相談すること。



いじめの防止に向けた県内の高校生による意見交流会の様子

- 意見の一例**
- 一人ひとりの違いを理解することが大切
  - いじめをしてはいけないし、いじめを見て見ぬふりをしてはいけない

### いじめの防止に向けた主な取り組み

- いじめの防止に向けた思いを県民の皆さんと共有  
いじめの防止に向けた意見交換等を行う「いじめの問題に係るフォーラム(仮称)」を開催します。
- いじめの防止への理解を深める授業  
弁護士と連携した、いじめ防止授業を学校で行います。
- いじめの防止に向けた意見交流会の実施  
中学生や高校生による意見交流会を開催します。
- 安心して相談できるSNS相談窓口の開設  
中学生と高校生を対象に、子どもたちが普段よく利用するSNSを活用した相談窓口を開設します。相談の受付を開始するときは、学校を通じてお知らせします。

- いじめの電話相談を実施  
**24時間子供SOSダイヤル**  
TEL 0120-0-78310  
**いじめ電話相談**  
TEL 059-226-3779  
毎日24時間  
子どもや保護者の相談に応じています。
- 子どもほっとダイヤル(通話無料)  
TEL 0800-200-2555  
毎日13時~21時(12月29日~1月3日は休み)  
18歳未満の子どもからの相談に応じています。

4月・11月は、いじめ防止強化月間です  
私たち一人ひとりが、いじめと真剣に向き合い、いじめをなくしていくために何ができるか、あらためて考えてみましょう。

問い合わせ先/教育委員会事務局 生徒指導課  
☎059・224・2372 FAX059・224・3023 ✉seishi@pref.mie.jp

## 特集3 「県民の日」記念事業 入場無料

今年は4月14日(土)に開催します。 場所: 三重県総合文化センター (津市一身田上津部田1234番地)

### めざそう! 『防災の日常化』 知る 備える 行動する

**防災サイエンスショー**  
～楽しく科学・伝える防災～  
会場: フレンテみえ 多目的ホール 13時~15時

講師: サイエンスインストラクター 阿部清人さん

災害のメカニズムを科学実験してみよう!  
大人も子どもも楽しく学べる防災サイエンスショーです。

地震の揺れ実験 液化化実験 おもしろ節電実験

【申込方法】  
お名前、連絡先、参加人数を記入のうえ、ファクスまたはメールでお申し込みください。ホームページからも申し込みできます。 ※先着順300人

**スタンプラリー** 11時~16時  
なまず博士からの緊急指令「地震・津波・風水害から身を守ろう!!」  
各会場に設置された、防災に関するいろいろなスナースをまわってスタンプを集めよう!  
指令をクリアできた人には防災グッズをプレゼントします。

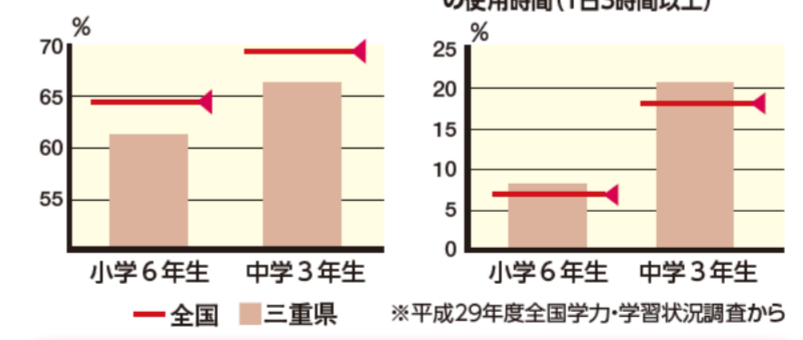
祝祭広場 知識の広場 フレンテみえ セミナー室

ちびっこ制服撮影会・災害時に活躍する車両の展示など  
アウトドアのプロが自然災害時のサバイバル術を紹介するブースなど  
防災クイズ・防災すごろく体験など

県民の日とは  
明治4(1871)年の鹿藩置県で安濃津県(後に三重県と改称)と度会県が置かれ、明治9(1876)年4月18日に、その2つの県が合併して現在の三重県が誕生しました。そして、昭和51(1976)年に県政100周年を記念して、4月18日を「県民の日」と定めました。

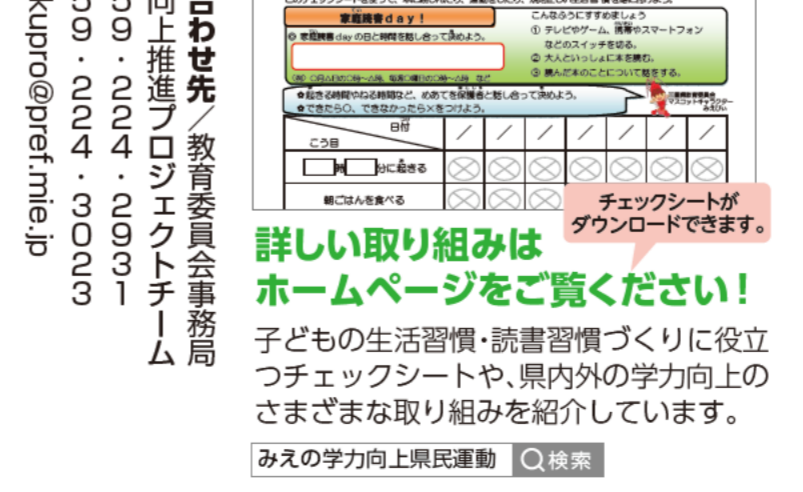
問い合わせ先/防災対策部 防災対策総務課  
☎059・224・2181 FAX059・224・2199 ✉btsomu@pref.mie.jp

### 家庭での学習時間



※平成29年度全国学力・学習状況調査から  
三重県の子どもたちは全国平均に比べてスマートフォンなどを使用する時間が長く、学習時間が短い傾向にあります。

### スマートフォン等の使用時間



今号から、知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

# 三重の若者のチカラ

知事が行く! 突撃取材! 2

## 伝統工芸の素晴らしさを繋いでいきたい

伊勢一刀彫職人 太田 結衣さん

伊勢一刀彫とは?

荒削りで大胆な造形が特徴の木彫です。神宮ご造営に従事する宮大工が、余技として端材を用いた縁起物等を刻んだのが起源とされています。



### 彫刻専攻から職人の道へ

太田 結衣さんは、玉城町にあるアトリエで伊勢神宮の「えと守」や、伊勢にゆかりのある代参犬、神鶏の置物のほか、『使える一刀彫』というコンセプトで、金魚の形に彫ったバッグなどの新しい伊勢一刀彫にも挑戦されています。東京の大学の彫刻学科を卒業後、三重県に戻り、縁あって師匠の岸川 行輝さんに出会いました。「職人の世界は上下関係が厳しいというイメージがありましたが、私の師匠は教え方も優しく、師弟関係のイメージが変わりました」とのこと。職人の世界も時代とともに変わってきていると教えてくれました。



### 削りたてのクスノキの香りに驚き!

続いて私も伊勢一刀彫で干支の戌を彫らせてもらいました。実際やってみると結構力がいらいます。何より驚いたのがクスノキの香りの良さ。削りたての香りがすごくいいことにびっくりしました。また、美しい木目を生かした素材が目をひきます。いい香りなので、私と同じように体験されて木くずを持ち帰る人もいます。



### 母親になっても職人を続けたい

太田さんは、県内の伝統工芸の若手職人6人で「常若」というグループを作り、伝統工芸の魅力を伝えるワークショップや講演会などを企画し、伝統工芸を今後も継承していくために、若手を増やす活動にも力を注いでいます。「職人ってカッコイイ」と感じてもらえるような活動を続けたいとのこと。「従来の神鶏や蛙、代参犬といった置物だけではなく、三重や伊勢を象徴する新しいモチーフを作り、地元の魅力を広めたい。また、私は昨年結婚しましたが、いずれ母親になっても仕事を続け、後輩職人に自分の姿を見せることができたらいいなと思っています」と力強く話してくれました。



### やるやん! みんなで三重の若者を応援しよう

三重県の伝統工芸の魅力を多くの方に知ってもらう活動に加えて、自らロールモデルとしてチャレンジしている太田さん。白の作務衣で作業する姿は凛として輝いていました。同じ思いを持つ仲間とともに、伝統工芸の魅力を発信など、さらなる活躍が楽しみです。



取材/知事 鈴木英敬

SNSでも三重の若者の頑張る姿を紹介しています! ぜひ「シェア」や「リツイート」をしてください!

三重県公式Facebook つづきは三重で Twitter

- 今回の取材の詳細版はホームページでご覧いただけます。県政だより みえ 検索
- 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ~輝け! 三重人~」で4月13日(金)22時15分から放送します。
- 三重県インターネット放送局「知事突撃取材」でYouTubeでも配信。

## 県政だより×三重県データ放送プレゼント

今月は2種類! Aとどちらかひとつ

### A 突撃取材! 限定品

伊勢一刀彫「干支・戌」  
太田 結衣さん作、三重県をイメージした緑色で彩色した「干支・戌」を抽選で5人の方にプレゼント



B 外宮・内宮エリア40店舗でいろんな特典が受けられる「お伊勢さんまち歩きクーポン」と「うましくに伊勢シェフクラブ」メンバーのレストランお食事券をセットで10人の方にプレゼント



応募期間 4月25日(水)まで  
※ハガキは当日消印有効

プレゼント考案: 伊勢まちづくり株式会社

### 応募方法

応募方法は、①⇒④の順にご覧ください!

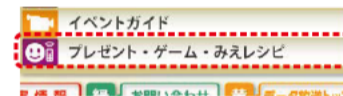
① 三重テレビ「d」ボタンを選択

② 三重県「暮らしの便利帳」を選択



ここをCheck!

③ 「プレゼント・ゲーム・みえレシピ」を選択



ここをCheck!

④ ゲームにチャレンジ! ゴールに達したら「プレゼント応募方法」を見てね!



応募には、このキーワードと、県政だよりみえ4月号またはデータ放送を見た感想・意見が必要です。

※ゲームでゴールに達するとキーワードが表示されます。

## 暮らしに役立つ情報はデータ放送でチェック!

県の施設案内に注目!

### イベント ぼくとわたしとみんなの tupera tupera 絵本の世界展

「tupera tupera」は三重県伊勢市出身の亀山達矢と、中川敦子によるユニットです。本展は絵本の原画など、2人の15年にわたる活動を紹介しします。



日時 3月17日(土)~ 6月10日(日)  
9時30分~17時(最終入館16時30分)  
※月曜日休館 ※4月30日(月・祝)は開館

場所 三重県立美術館 企画展示室  
観覧料 一般900円、学生700円、高校生以下無料

問い合わせ先 三重県立美術館  
☎059-227-2100 FAX 059-223-0570

三重県立美術館 検索

次号のお知らせ 5月号は5月6日(日)に新聞折り込み予定です。

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。 三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。 この広告紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

「県政だよりみえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092-716-1404)までお問い合わせください。

県ホームページでも「県政だよりみえ」「声の三重県だより」を配信しています。県政だよりみえ 検索

編集・発行/三重県広聴広報課

「県政だよりみえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 1,797,527人(男性 875,960人 女性 921,567人) 732,951世帯 平成30年2月1日現在

家族葬から社葬まで、事前の相談も至急の依頼も

# 24時間365日受付中

株式会社 ふじや本店

# 光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会所属  
KKR 国家公務員共済組合連合会特約店

## 0120-114248

~掛け金不要! 会員制度「心の会」は入会金5千円のみ 会員様募集中~

葬儀祭壇基本価格 10%割引	光倫会館使用料 全額無料	光倫会館安置室使用料 1日分無料	専用寝台車基本料金 1台分当社負担
-------------------	-----------------	---------------------	----------------------

■本社/四日市光倫会館 〒510-0836 四日市市松本町北大倉2015 ☎059-351-1151

■富田光倫会館 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 ☎059-361-2481

■光倫会館 桜ホール 〒512-1211 四日市市桜町6613 ☎059-325-2482

■津光倫会館 〒514-0054 津市朝所町47-3 ☎059-228-1151

現在B型肝炎ウイルスに感染している  
昭和16年7月2日~昭和63年1月27日生まれ  
2つとも当てはまる方は、政府から給付金を受けられる可能性があります。対象となる方から母子感染した方や、ご遺族(相続人)も対象となります。

【給付金額の一例】

軽度性肝炎	最大125万円
慢性肝炎	最大250万円
肝硬変	最大500万円
死亡・肝がん	最大1,250万円

※給付金を受け取るには国に対して訴訟提起する必要があります。  
※弁護士費用は給付金額の14%(税抜)です。最低額15万円です。(国から弁護士費用の補助として給付金額の4%が支給されます。)

必要書類をご提出ください。なせなら、請求に必要のない病院のカルテ等は、時間がたつと廃棄され、手に入らなくなることがあるからです。対象者になりそうかどうか、無料電話相談で簡単に確認できます。気軽に電話下さい。

※給付金を受けるには国に対して訴訟提起する必要があります。  
※弁護士費用は給付金額の14%(税抜)です。最低額15万円です。(国から弁護士費用の補助として給付金額の4%が支給されます。)

無料電話相談  
0120-918-862  
(平日9:00~17:30)  
相談件数5,000件以上 ※平成30年1月末日現在

弁護士 大倉りえ